



琵琶湖にまつわるエトセトラ

MML

onthly other lake

プロガイド・おくむらさとしが
琵琶湖の釣果情報、必須ルアー
そして旬の話題などなど、気になる
情報満載で毎月お届けします。
これさえ読めば、琵琶湖で
ポーズの心配はナシ!ぜひご一読を。
おくむらさとし=報告



**オヤビー
来春デビュー!!**



ジャコビーの親分、
オヤビーが、いよいよ
デビューします!

いよいよ、ジャコビーの親分バージョン「オヤビー」の来春デビューが決定しました。実は目指す動き自体はすでに夏頃には決まっていたのですが、その動きを量産品で安定したものにするために苦労していました。結果的に、答えを見つけるのに4ヵ月……(汗)。でもその甲斐あって、オヤビーのイメージ「無防備に泳ぐゴザカナ」がコツさえわかれば、どなたにでも動かせるようになりました。というわけで、あと少し、お待ちを!

こちらにオヤビーの泳ぐ動画アリ!

>>> http://ja-do.jp/jado-web/mov/mov_top.html

今月のひまわり

いよいよガイドにとって、ツラく厳しい冬がやってきました。1月、3月中旬くらいまではまったくナシってことはありませんが、やっぱり盛期と比べると、ガイドで湖上に浮かぶ日数は格段に減ってしまいます。しかも、その少ないご予約をいただいている日に寒波なんぞが直撃してしまうと、今日のごはんを心配しないといけません。とにもかくにも、ガイドにとって冬は、盛期にアリのようにつせと貯えをしておかないと、キリギリスのような生活を送らないといけない季節になるのです。ところが、そんな心配をしながらも、ここ数年はそんな冬に「忙しい」ができてきたのです。それはルアーやタックルの開発。もちろんテストはシーズン中はずっと行っているのですが、この時期は来期に向けたア

アイテムの選定作業等々を行います。つまりサイクルとしては、冬の間にアイデアを出し、それをそれなりの形にし、その後の春から秋にかけてテスト。キリギリスなぼくにとっては、なんともオイシイ話です。実はこんなオイシイ話ずっと続けてきたわけではなく、ここ3、4年で急速にはじまった話なのであります。ご存知の方はよく知っているとしますが、ぼくはかつてJBワールドメンバーでした。その当時には、こんなルアーやタックル開発の話なんてこれっぽっちもありませんでした。そりゃ正直、決して「強く」はありませんでしたから、そんなオイシイ話はぼくには無い込んでこなかったのでしょうか。でね、トーナメンターを辞めて琵琶湖での

「アリとキリギリス」の アリをお手本に日々精進!

ガイド業に本腰を入れ出すと、トーナメンターの頃にはまったくオイシイ話がいっぱい無い込んできたのです。「時代」なのでしょうね、一言でいえば。ガイドという職業が時代にフィットしたのでしょうか。だからガイドの価値が上がり、ガイドの知恵とか経験が必要とされるようになったのでしょうか。そうでなければボクだけなく、これほど多くの琵琶湖ガイドがフューチャーされ、ガイドが手がけた製品が世に出てこないですから。時代が求めたのですよ、それを。で、そんな状況になるってことをボクは予想して、ガイドに本腰を入れたのかと言いますと、実は「そうなんです」。信じてもらえないかもしれませんが、「そうなんです」。

2003年頃から感じるものがあつたのです。詳しいことは、また改めて偉そうに語りますね(笑)。そして、2010年を向かえるにあたって、また感じていることがあります。時代が動くのです。琵琶湖ガイドが急激に注目された出たときのように、また時代が動くのです。具体的にどんな動きをするのかはまだわかりませんが、かつてトーナメンターがそうだったように、琵琶湖ガイドなら誰でもOKみたいなことはなくなると思えます。トーナメンター、ガイド、などなどの肩書を越えて、「伝えるチカラ」のある「本物のアングラー」の時代が来るように思います。とにもかくにも2010年、アリのように頑張つて、時代にフィットするアングラーになれるように日々精進です。キリギリスのような後先を考えないやり方は改めないと、時代に取り残されてしまいますわ。

2010年、時代は動くと思います。キーワードは「伝えるチカラ」。このチカラを持つ本物のアングラーの時代が来るでしょう。ボクももっともっと、がんばっていきますよ!!



後先考えないやり方は改めて、アリとキリギリスのアリのように、日々精進ですね~



冬でも関係なく、予約受付中!
ガイド情報、詳しくはコチラ!!
<http://www.s-okumura.com/>